

【第2編 金融 1-6】長期金利のポイントと景気の先行き
～「経済の体温計」から景気や株価の先行きを読む～

(1)短期金利と長期金利

→長期金利を決めるのは中央銀行ではなく市場

(2)債券の需要で債券価格は変動する

(3)長期金利は「経済の体温計」と呼ばれる

①金融機関が1年超の資金を貸し出すときに適用される

②日本を多く含む多くの国で、10年物国債理前割りが基準

→金融政策で決まるわけわけではなく、市場で変動する

③景気後退局面→債券価格が上がる→長期金利は下がる

④景気拡大局面→債券価格が下がる→長期金利は上がる

	景気の拡大局面			景気の後退局面		
	初期	中期	後期	初期	中期	後期
金利						
株価						

(4)金利とは

①お金の値段(＝お金に対する需要と供給)

②景気悪化→金融緩和政策(お金の量を増やす)→消費・投資を刺激する

→不動産・自動車↑→物価↑→金利上昇→消費・投資↓→景気後退